

長崎県土木部指定管理者選定委員会 議事要旨

第1 委員会の開催状況

- 第1回 平成20年 9月 1日 (月) 9時00分～11時10分
- 第2回 平成20年 9月17日 (水) 9時00分～11時50分
- 第3回 平成20年 9月30日 (火) 13時00分～17時10分
- 第4回 平成20年10月 1日 (水) 13時00分～15時45分
- 第5回 平成20年10月21日 (火) 10時30分～12時00分

第2 審議内容

<第1回 指定管理者選定委員会>

1. 委員長の選任

委員の互選により、委員長を選任

2. 選定委員会の進め方

今後、第2回委員会において、書面審査（1次審査）を行い、第3回、第4回において、応募者からの事業計画説明（プレゼンテーション）及びヒアリング（2次審査）を実施し、委員による採点后、審議の上、候補者を選定することが決定された。

3. 施設の概要説明

事務局より、施設の概要を説明

4. 審査基準の策定

<第2回 指定管理者選定委員会>

1. 応募状況の説明

・事務局より、各施設への応募状況と応募者全てが公募条件を満たしていることを説明し、了承された。

2. ヒアリング対象者の決定（1次審査）

・応募者全てが公募条件を満たすことから、全ての応募者へのヒアリングを実施することが決定された。

<第3回～第5回 指定管理者選定委員会>

1. 応募者に対する審査・採点（2次審査）

○応募者からのプレゼンテーション

○質疑・応答及び採点

各施設における主な質問については、以下のとおり

(1) 長崎県立総合運動公園 (応募者数：1団体)

①(社)長崎県公園緑地協会

公益法人改革に係る今後の協会の在り方、コスト削減努力、平成21年度収支計画における経費の使途、収入増策・営業対策、安全対策(特に防犯対策)などに対して質問があった。

(2) 西海橋公園 (応募者数：1団体)

①グリーンメイク・岩永造園・中村造園指定管理者共同企業体

来場者増と収入増の整合性、コスト削減の方策、収支計画での人件費増、印刷費・消耗品費減についての積算根拠、バリアフリー化への対応方法、公園の使用料金(写真撮影、映画撮影)を無料とする理由などに対して質問があった。

(3) 平戸公園及び田平公園 (応募者数：1団体)

①(社)長崎県公園緑地協会

コスト削減努力、利用料金の提案、委託にかかる契約方法(入札の実施の有無)、地元のホテルや旅館等とタイアップした利用促進の方法、新たなサービス向上の取組、ホームページの充実などに対して質問があった。

(4) 百花台公園及び百花台森林公園 (応募者数：3団体)

①(社)長崎県公園緑地協会

旅行会社とタイアップした利用促進の方法、野外ステージの活用方法、管理費用の削減方法、サッカー場の管理方法、使用料金・利用料金の設定理由などに対して質問があった。

②事業共同体V・ファーレン長崎スポーツコミュニティ

平成19年決算、公園の供用日・供用時間、平成20年度収支実績予想での人件費増と消耗品費減の要因、平成21年度収支計画における委託料増の理由、地域の方への利用促進を図る方策、サッカーチーム(V・ファーレン長崎)の施設(サッカー場)予約方法などについて質問があった。

③(株)NSP

会社組織や経営基盤、指定管理業務と会社の業務との区別、自主事業の収益性、指定管理を行うにあたってのこれまでの経験と今後の予定などに対して質問があった。

(5) 常盤・出島緑地(長崎水辺の森公園) (応募者数：2団体)

①長崎緑地公園管理事業協同組合

植生管理におけるコスト削減の余地、毎年6月のイベント件数と来場者数の減少要因、自主事業での収入増策、川の水質、他の公園への指定管理者への応募予定などに対して質問があった。

②水辺の森管理組合

自主事業（フィッシング教室）についてのマーケティングの有無、自主事業（フリーマーケットを週1回開催）実現の可能性と運営ノウハウ、収支計画における植生管理費の根拠、自主事業（フリーマーケット）と他のイベントの兼ね合い、管理組織体制、公園の公共性の確保などについて質問があった。

2. 管理候補者の選定

各施設における管理候補者と主な意見については、以下のとおり

(1) 長崎県立総合運動公園

(社)長崎県公園緑地協会を管理候補者として選定

- ・申請者は1者であり、得点も500点満点の約80%を獲得しており妥当である。
- ・それぞれの施設管理はしっかりとしている。
- ・より一層のコスト削減努力を行うよう要請する。
- ・国体開催に向けた改修が予定されているため、確実な安全管理をお願いしたい。

(2) 西海橋公園

グリーンメイク・岩永造園・中村造園指定管理者共同企業体を管理候補者として選定

- ・申請者は1者であり、得点も500点満点の約80%を獲得しており妥当である。
- ・さらに収入増となるよう努力を行い、コスト減にも取り組んでもらいたい。
- ・渦潮や花見など県外からの観光客が大勢来られるため、多様な来園者へ対応できるような公園にしてもらいたい。

(3) 平戸公園及び田平公園

(社)長崎県公園緑地協会を管理候補者として選定

- ・申請者は1者であり、得点も500点満点の約80%を獲得しており妥当である。
- ・施設管理はしっかりとしている。
- ・より一層のコスト削減努力を行うよう要請する。

(4) 百花台公園及び百花台森林公園

事業共同体V・ファーレン長崎スポーツコミュニティを管理候補者として選定

- ・収支計画において、県負担削減額が他の申請者と比べて大きい。
- ・スポーツイベント等の企画が充実するなど、地域住民や幅広い年齢層を対象としたイベントが提案されている。
- ・業務を安定して継続できる管理体制の強化を図るよう求める。

(5) 常盤・出島緑地（長崎水辺の森公園）

長崎緑地公園管理事業協同組合を管理候補者として選定

- ・管理計画が優れており、利用の向上につながる企画が提案されている。
- ・コストも努力して下げている。
- ・非常に利用者数が多い公園であり、より一層、管理運営に努力してもらいたい。

3. 選定結果報告書の審議

県へ提出する選定結果報告書について、選定理由などの審議を行った。